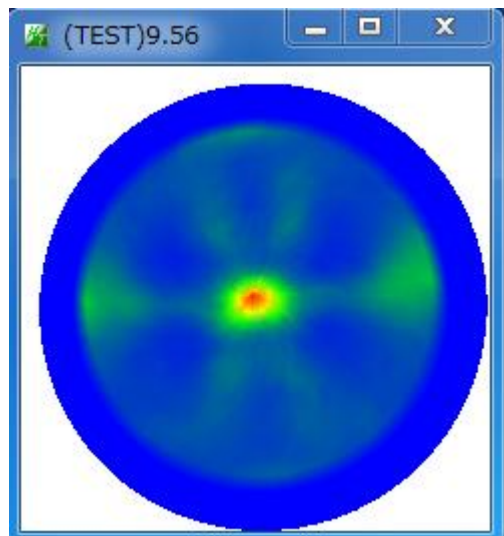


TXT2データの3D極点図を実現する極点図3D描画ドライバー

PoleDisplayTXT2 ドライバー



2016年02月23日

HelperTex Office

概要

極点図の測定データや各種処理データの3D表示に利用できる極点図3D描画ドライバーの使用方法を説明します。

本ドライバーは、CTRソフトウェアのアプリケーションで極点図3D描画に使用しているドライバーで、以下に説明する手順で利用できます。

尚、ご利用形態は、非営利目的でご利用下さい。

動作環境

Windows (XP, 7, 8, 10), 32bit 限定

java の環境

Windows 64Bit の場合でも、32Bit の java 環境なら可能

java の runtime + java 3D

注意: java 3D の 64Bit 版が存在しないため

必要な java ソフトウェア

C:\CTR\bin\PoleDisplayTXT2.jar

テスト用データ

C:\CTR\work\PoleDisplay\200-OSC_2.TXT

| | | |
|------|------|--------|
| 15.0 | 0.0 | 1.2997 |
| 15.0 | 5.0 | 1.3399 |
| 15.0 | 10.0 | 1.1632 |
| 15.0 | 15.0 | 1.1447 |
| 15.0 | 20.0 | 0.9789 |
| 15.0 | 25.0 | 0.9066 |
| 15.0 | 30.0 | 0.7049 |
| 15.0 | 35.0 | 0.619 |
| 15.0 | 40.0 | 0.64 |
| 15.0 | 45.0 | 0.6145 |

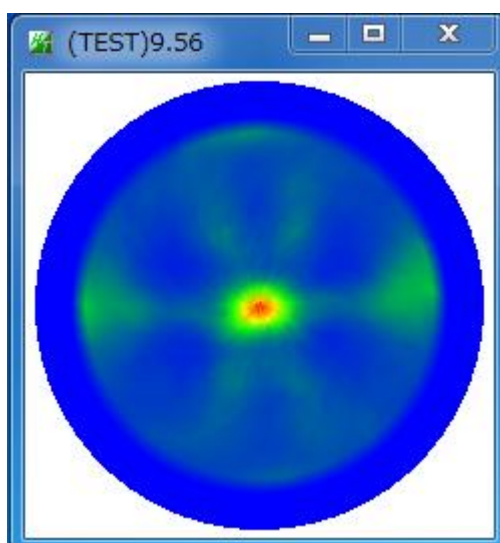
(α 、 β 、極密度) の並び

区切り文字は、タブ、スペース、カンマ

極点図の中心は $\alpha = 90$

ファイル名の先頭は、極点図の指数とする

テスト用データが存在する場合、PoleDisplayTXT2.jar をダブルクリックで以下が表示される。



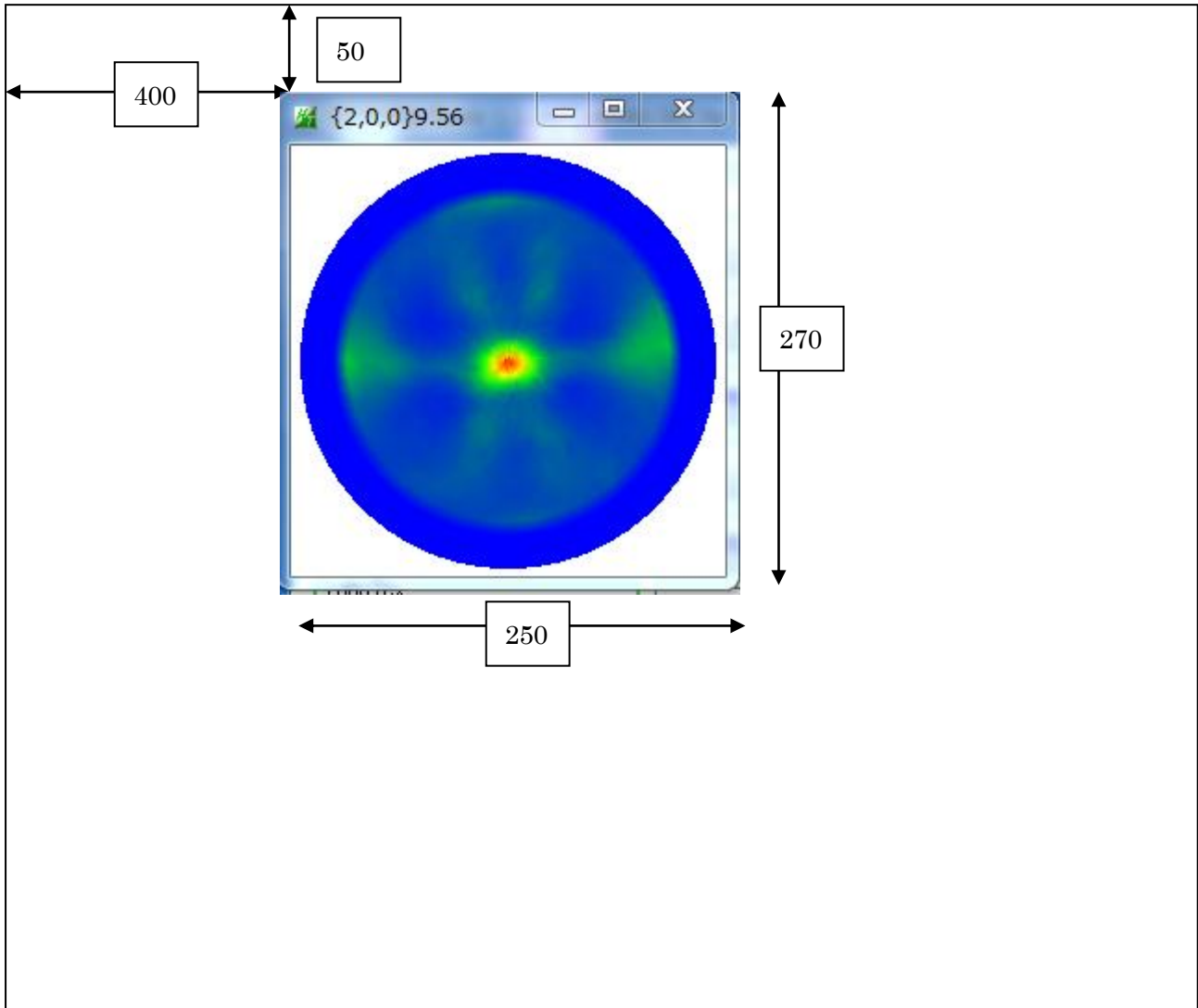
ドライバーの使い方

```
java -jar C:\CTR\bin\PoleDisplayTXT2.jar TXT2 200 400 50 250 270 1 0.15 9.56
```

TXT2 が手持ちファイル名

表示しているデータは、C:\CTR\work\PoleDisplay\200-OSC_2.TXT

結果



描画後、画面サイズを変更すれば、極点図のサイズも変わります。

GPPoleDisplayソフトウェアでの使用例

